



# 青き楓

島高だより  
平成31年2月号  
(通巻第155号)  
長崎県立島原高等学校  
編集：研修広報部

校長室から

## 五感で気づき五感を鍛える 校長 渡邊 孝経

本校玄関前の小庭園の梅の木が、今年もきれいな白い花を咲かせている。若い頃は気にも留めなかったが、今はその花と枝ぶりを見ていると、妙に落ち着き、きれいだなと素直に感じる。昔から、梅の美しさを詠んだ和歌は多くあるが、梅の匂いや梅にとまったウグイスの鳴き声を詠んだ歌もあったと記憶している。

さて、剣道部はこの一年も、毎日早朝から校舎周りを欠かさず掃除してくれた。玄関前は梅はもちろん、桜や楓、松の大木、サツキにソテツと、四季折々でその美しさを競い合っているが、その落ち葉の掃除は一年を通して、休む暇がない。季節や天候によって落ち葉の量、色、木々の葉の色、枯れ葉の吹き溜まりの場所なども違うであろう。また、掃除の合間に部員たちが見ていた花や木々も四季折々で様子が違うのだから、感じたことも季節ごとに違っていたであろうし、晴れている日、風の強い日、雨上がりの日でも感じたことは違っていたであろう。

そう考えると、毎朝の掃除の中、無意識の内に、見る、聴く、触れる、におう、味わう、の「五感で気づき五感を鍛える」ことが出来たことが、剣道部の強さに繋がっているのかもしれないと思う。同じ練習を行っていても、様々なことを感じる事が出来る者と出来ない者では、上達の度合い、練習の意味、先生が何を伝えたいのかを察することが出来るかなど、大きな違いが出てくるからだ。

現代は平和で、動物と違って五感を鍛えていなくても生きていけるが、部活動でも、日々の学習でも「五感で気づき五感を鍛えること」で得られるものは大きいと思う。部活動については先に述べたが、学習においても毎時間の授業をどう感じ、受け止め、理解していくのか、毎日の課題(宿題)で何を身につけるのか等、様々なことに気づき、やり続けることが大きく成果につながっていくと思う。

生徒諸君には、良いことも悪いことも、小さいことの積み重ねが大きなことにつながることに、さらに、見えないことに努力する、行動で言えば凡事を徹底する、などが大事なことだと気づいて欲しい。さらに、この「五感で気づき五感を鍛える」ことこそが、どんなに自動化が進んでも、到達し得ない人間の能力である「感性」(おもいやり、おもてなしの心などを含む)を磨くことにつながると思う。そしてこのことこそが、今の時代に求められているのではないだろうか。



### 3月の主な行事予定

- 1日(金)第71回卒業証書授与式
- 2日(土)スタディーサポート(1年) 土曜講座(2年)
- 4日(月)早朝補習再開(1・2年)
- 6日(水)高校入試(一般) 生徒自宅学習(~8日)
- 9日(土)土曜講座(1・2年)
- 11日(月)個人写真撮影(1年) 体力テスト・身体測定(1年)
- 12日(火)国立公立大学後期試験 個人写真撮影(2年) 体力テスト・身体測定(2年)
- 14日(木)全国選抜大会壮行会 教科書販売(1・2年)
- 15日(金)高校入試合格者発表(9:30)
- 18日(月)合格者テスト・保護者同伴説明会
- 19日(火)理数科課題研究発表会(2年)
- 20日(水)早朝補習終了(1・2年)
- 22日(金)大掃除・終業式・離任式
- 24日(日)合唱部定期演奏会(島原文化会館)
- 25日(月)登校自学(1・2年) (~26日)
- 26日(火)全国選抜大会(剣道) (~28日)
- 27日(水)全国選抜大会(レスリング) (~29日)

## 平成30年度「学校評価」について

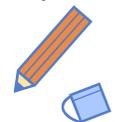
教頭 小川 由香

- (1) 生徒・保護者アンケート評価項目合計36項目のうち、前年度より数値が上昇した項目は5項目にとどまりましたが、4段階評価で「よくあてはまる(4)」+「あてはまる(3)」の計が80%以上のものが**33項目**あることから、概ね高い評価を受けたと思います。
- (2) 他項目と比較して評価が低かった項目のうち「8」については、保健相談部が実施する「悩み調査」、生徒指導部が実施する「学校生活調査」と各種アンケート結果も踏まえ、担任・学年・分掌によるフォロー体制を充実させ、SSW(スクール・ソーシャル・ワーカー)とも連携を図り、これまで以上に、きめ細やかな対応に努めます。
- (3) 「11」の「学校の施設・設備等」については、校舎の改修工事等を計画的に進めており、快適な環境で学校生活を送れるよう努めております。
- (4) 「17」の「主権者教育」については、最も低い評価でした。今後は、高校3年間を見通して組織的・体系的に取り組んでいきます。
- (5) すべての教育活動を通して、「文武両道」の校是のもと「島高生としての誇り」を育成してまいります。なお、より詳しいデータは本校HPに今後掲載いたします。

No	質問事項	よくあてはまる(4)+あてはまる(3)	
		生徒	保護者
1	教育方針・育てたい生徒像	92% (94%)	94% (94%)
2	学習と部活動の両立	81% (86%)	89% (89%)
3	わかりやすい授業	83% (86%)	84% (84%)
4	校則・社会のルール	90% (95%)	93% (94%)
5	進路情報提供	91% (93%)	87% (88%)
6	進路実現支援	90% (94%)	89% (89%)
7	清掃活動	87% (92%)	91% (92%)
8	心身の健康管理	79% (86%)	87% (90%)
9	教育相談	80% (81%)	85% (85%)
10	学校行事の充実	88% (86%)	92% (91%)
11	施設・設備	79% (84%)	87% (88%)
12	防災・危険防止	89% (91%)	92% (93%)
13	情報提供	95% (96%)	93% (94%)
14	P.T.A・同窓会との連携	93% (95%)	92% (94%)
15	人権教育	95% (95%)	85% (92%)
16	環境教育	84% (83%)	91% (92%)
17	主権者教育	69% (71%)	82% (76%)
18	島高生としての誇り	82% (86%)	88% (87%)

※ ( ) 内の数値は昨年度のデータ

アンケートへのご協力ありがとうございました。



## 第21回島原半島美術展

美術部顧問  
小野 大輔

2月7日(木)～12日(月)にふれあいホールサンプラザ万町を会場に、今年で21回目を迎える島原半島美術展を開催しました。ひな祭りが開催されている梅の咲く城下町で、島原半島の7校による豊富な作品を展示し昨年よりも多くの方に来場していただくことができました。



この様子は、各テレビ局や新聞などにも取り上げられ、メディアを通じて紹介することもできました。絵画やデザイン、彫刻などの立体作品に加え、夏に行われた県デッサン大会の作品も展示したことで幅広いジャンルの作品が並ぶ見応えのある展示になったのではないかと思います。

展覧会の初日には、作品鑑賞会や絵しりとりなどの生徒交流会を行い、鑑賞力と表現力を培う経験ができました。交流会後は、会場の外でチラシ配りをして直接地域の方にPRする時間を設けました。また、5日間の開催期間の受付は各校が分担して行い、観覧者の声を直接聞く経験をすることで、鑑賞者にはどのように伝わるのかを感じ取ることができました。

## 卒業研究発表会

3学年主任 本多 敏高

この1か月間、進路が決定した3年生20名は、それぞれの進路に関係するテーマを決め、研究を進めてきました。その内容を発表する「卒業研究発表会」を2月22日(金)に実施しました。自分の将来としっかりと向き合った研究がなされ、わかりやすく堂々と発表する姿からは、それぞれの成長が感じられました。

【テーマ】

- ・運動神経について
- ・剣士の品格
- ・怪我をしない体づくり
- ・美容業界で働く上で必要なこと
- ・クールジャパンと観光
- ・諫早市について
- ・保育について
- ・警察官について
- ・国内船における船員不足の現状について
- ・健康について
- ・体づくりについて
- ・自衛隊について
- ・現在の日中関係
- ・理学療法士について
- ・強い体を作る食生活
- ・運動神経について
- ・頭がよくなる競技3選
- ・陸上自衛隊について
- ・未来の仕事



## 国公立大学前期試験・学力検討会

進路指導部主任  
酒井 太一

2月25日(月)・26日(火)に国公立大学前期試験が実施されました。これまでの努力が実り、見事に合格を勝ちとることを島高にかかわる全ての人々が願っています。また、1・2年生もいずれ受験生となります。先輩の姿から多くのことを学び取って下さい。

【3年生】国公立大学前期試験には約140名の生徒が臨みました。直前まで職員室では至る所で熱心に質問する3年生の姿が見られ、自学スペースや進路室で勉強する姿からも、不安とともに熱い志が感じられました。合格発表は3月上旬に行われ、2月26日からは中後期試験に向けての講座を実施します。

【1・2年生】各学年とも学力検討会において、学年及び個人の1年間の成績推移と次年度に向けての方針を検討しました。いよいよ2年生は4月から受験学年となります。「受験生としての意識向上」に向けた取組を、1年生は中堅学年として「2年生へのスタートダッシュ」に向けて春の学習計画を検討しました。新学年でのよいスタートができるように、3月は学習計画をしっかりと立案しましょう。

## 73回生「地域学」学年小論文コンクール

1学年担当 松永 俊

1年生普通科では9月から自分たちの住む故郷、島原半島の課題について考え、自分の意見を述べる「地域学」に取り組んでいます。今年度は、青楓の時間で継続的に受講してきた『論理コミュニケーション』の手法を取り入れ、自分たちの意見を説得力のある言葉で他者に伝えることを目標にやってきました。

「地域の課題」や「地域振興策」について考えるとき、とすればネットで調べた情報をそのまま取り上げて自分の意見として発表してしまうような形になりかねないのですが、今年度は生徒たち自身でワールドカフェなどの手法を駆使しながら、自分たちの『経験』と『観察』をもとに故郷島原の「強み(資源)」と「弱み(課題)」について考えたり、そこで出た意見をKJ法を使ってブラッシュアップしながら様々な意見を出し合ったりしてきました。

各クラスでの予選を経て、2月14日(木)の学年コンクールを迎えました。それぞれの意見を表現力豊かに発表しあった結果、1年3組の前田大輝くんの「作って食べる、体験観光のスヌメ」が最優秀賞に輝きました。

今年度の取り組みは一旦これで終わりますが、2年次からはさらに故郷についての学びを深めていきたいと思っています。



## 主な部活動実績等

### レスリング部

第29回ひむか杯 2019年JOCジュニアオリンピックレスリング競技九州予選会

- ジュニアの部フリースタイル
- 74kg級 **優勝** 喜多 涼真
- カデットの部フリースタイル
- 55kg級 第2位 落水 健太
- 65kg級 第3位 森崎悠太郎
- カデットの部グレコローマンスタイル
- 71kg級 第2位 濱崎 湧太
- 女子の部
- 62kg級 **優勝** 吉武まひろ



### 剣道部

平成30年度九州高等学校選抜剣道大会

- 女子団体 **優勝**
- 女子団体 優秀選手賞 岩本 瑚々
- 女子個人戦 **優勝** 峯松 加奈



## 各種表彰

卒業式を翌日に控えた2月28日(木)に各種表彰が行われました。

- 青楓表彰(本校独自の表彰) 3年5組 岩永 遥佳
- 長崎県教育委員会優良卒業児童生徒表彰 3年6組 吉田 涼真
- 長崎県スポーツ表彰 剣道部男子 2年6組 池田 成諒(陸上競技部)
- 長崎県高等学校体育連盟表彰
  - ◇卒業生顕彰 3年2組 藤澤 春奈(弓道部)
  - ◇一般表彰 団体 剣道部男子 個人 2年2組 吉武まひろ(レスリング部)
- 長崎県高等学校文化連盟表彰
  - ◇卒業生顕彰 3年5組 高木 空也(合唱部)
- 3年間無欠席生徒表彰 88名

